




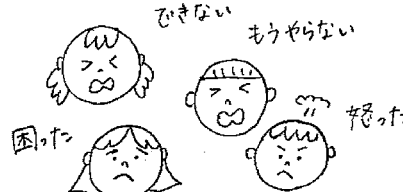

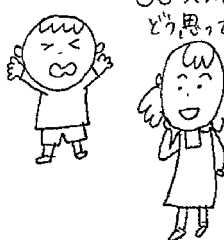
自分から周囲に積極的にかかわっていくとき  
ためらいが出始め、周囲を見て行動すること



もできるようになる4歳児



大切にしたい力	項目	園で予想される姿	園でのかかわり
かかわる力	あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者や友達に進んであいさつをするようになる。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節や場面に応じたあいさつがあることを知らせる。来園者や地域の方にも進んであいさつをするよう働きかけ、保育者も気持ちよくあいさつをする姿を見せる。</li> </ul>
	あいさつをする	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなで取り組む遊びや活動に期待感を持ち、積極的にかかわるようになる。</li> <li>友達と同じ気持ちであることを喜んだり、自分とは異なる思いをもつ友達がいることに気付いたりする。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>学級全体で、ダンスや劇ごっこなどの表現遊びや、歌や合奏など音楽的な活動を楽しむようにする。</li> <li>発表会やお別れ会など、友達と一緒に相談しながら活動を進める経験をとおして、みんなでやり遂げたうれしさ、認められるうれしさが味わえるようにする。</li> <li>友達と、前日の続きで遊ぶことができるよう、関係を見守るとともに、幼児同士の触れ合いやかかわりを大切に、一緒に遊ぶ楽しさが十分に感じられるようにする。</li> </ul>
	きまりや約束を守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>少しずつ自分の気持ちに折り合いをつけて、我慢ができるようになる。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>「〇〇ちゃんは～と思うのね。」 「□□ちゃんはどう思う?」など、自分の考えを出せるような言葉を掛ける。</li> <li>我慢をしてこらえている姿を見逃さず、共感したり認めたりする。</li> </ul>

家庭で大切にしたいこと (保護者のかかわり)	
<p>あけまして おめでとう ございます</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>年末年始や親戚が集まったときなど、<b>あいさつができるようにしましょう。</b>大人が気持ちよくあいさつすることも大切です。</li> </ul>
<p>びきない もうやらない 困った 怒った</p>  <p>どうね いやだ、おね 泣き止んでね、おね 怒ってるのね</p>  <p>いつも 味方だよ なんでも 話にのまん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>担任からの話や学級だよりなどをヒントに「今日は何をしたの?」など、園での様子を聞いてみましょう。</li> <li>園生活の中で、友達と一緒に活動することが増える分、葛藤や挫折など様々な感情体験をすることが多くなります。子どもの気持ちに寄り添い見守ってあげましょう。</li> <li><b>柔軟性を高め、力の加減、タイミングを合わせることなどを経験するため、親子でできるふれあい遊びをたくさんしましょう。</b></li> <li>子どもの話を聞き、楽しさに共感してあげましょう。</li> </ul>
<p>〇〇ちゃんはどう思っているかな あなたと同じ気持ちかもわからない</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>相手の気持ちに気付けるような問いかけをするようにしましょう。</b>頭ごなしに叱るのではなく、自分で考える余裕をもたせましょう。</li> <li>すぐろくわかるたなど、ルールのある遊びを家族で楽しみながら、順番を守ることや勝てなかった悔しさをこらえることなどを、経験できるようにしてみましょう。</li> </ul>

第2章 園でのかかわりと家庭で大切にしたいこと 4歳児

第2章 園でのかかわりと家庭で大切にしたいこと 4歳児